

Your Happiness is  
my Happiness



TOKYO RAINBOW PRIDE 2020

特定非営利活動法人 東京レインボープライド  
2019年度 年間活動報告書

ANNUAL REPORT 2019

2019.10.1 ▶ 2020.9.30

東京レインボープライドは、2011年に任意団体としての設立、2015年のNPO法人化を経て、2019年度に9期目を迎えました。当初は4,500人程度だったパレード&フェスタへの参加者も、LGBTQを取り巻く社会的変化とともに年々増加し、東京レインボープライド2019パレード&フェスタでは総動員数が約20万人に達するまでに至りました。

これまでLGBTQの存在を社会に知らせることを第1の目的としていましたが、総動員数が一定規模に達したことから、2019年度には当法人のミッションの再定義を行いました。1. 可視化「多様な性が存在することをすべての人に見えるようにし、理解を促進する。」、及び、2. 場づくり「多様なセクシュアリティの人たちの交流が生まれる場をつくり、全国へ、世界へ、未来へと、LGBTQコミュニティをつなげる。」の2つは今後も継続しつつ、新たに、3. 課題の解消「LGBTQに対する差別や課題を解消し、Happy!な社会の実現に向け行動する。」を加えました。当事者が暮らしやすい社会実現のためには、様々な課題解決への取り組みが不可欠です。当法人としても今後取り組み強化が必要な項目と考え、新たなミッションとしました。

さて、今年度、特に後半は、当法人最大の主催イベントであり、日本最大規模LGBTQイベントである東京レインボープライド・パレード&フェスタが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止を余儀なくされ、当法人にとっても試練の一年になりました。そのような中でもオンラインイベント等の試みを行い、新たな可能性への気づきも得られました。今後、イベント実施の方法に変化こそあれ、当法人のミッション「可視化、場づくり、課題の解消」に沿い、様々なイベント、活動に取り組んでまいります。引き続きのご支援、ご協力をいただければ幸いです。

## 「特定非営利活動法人 東京レインボープライド」について

「らしく、たのしく、ほこらしく」をモットーに性的指向および性自認にかかわらず、すべての人が、より自分らしく誇りをもって、前向きに生きていくことができる Happy! な社会の実現をめざしています。  
2015年8月設立。

## ミッション (行動指針)

- MISSION 1 : 可視化**  
多様な性が存在することをすべての人に見えるようにし、理解を促進する。
- MISSION 2 : 場づくり**  
多様なセクシュアリティの人たちの交流が生まれる場をつくり、全国へ、世界へ、未来へと、LGBTQ コミュニティをつなげる。
- MISSION 3 : 課題の解消**  
LGBTQに対する差別や課題を解消し、Happy! な社会の実現に向け行動する。

## 目次

- 02-03 代表あいさつ
- 04-05 沿革
- 06-07 「TRP2020」協賛企業向け説明会
- 08-09 TRP2020キービジュアル紹介
- 10-17 TRP2020オンライン「#おうちでプライド」
- 18 イベントサイト一新!&オンラインストア開設
- 19 YouTube「TRPチャンネル」開始
- 20 東京レインボープライド執行部メンバー紹介

2019年10月に東京レインボープライド（以下、TRP）の共同代表理事に就任してから1年を迎えました。この1年間はLGBTQに関わる多くのイベントにパソコンやスマートフォンの画面を通して参加しましたが、どの団体や個人も新しい事にチャレンジしていて刺激になりました。同時に、代々木公園で開催していたフェスタやパレードの発信力や、何よりも実際に人に来て時間を共有する楽しさや大切さを改めて実感する機会になりました。

さて、今年はTRPとしての初めての試みが三つありました。一つ目はLIVE PRIDEの開催、二つ目はTRP初のオンライン開催、三つ目はYouTubeチャンネルのスタートです。

まだ世の中が新型コロナウイルス感染症の存在すら知らなかった2019年12月に、TRPもコンソーシアムメンバーとして参加しているプライドハウス東京と共に「LIVE PRIDE - 愛をつなぎ社会を変える。」の開催に携わりました。松任谷由実さん、MISIAさんや、これまでTRPのステージに参加してくださったアーティストの皆さんが共演し、会場にいた参加者の誰もが「夢のような一夜だった」と口を揃えて言っていました。緊急事態宣言が発令されていた2020年のプライドウィーク中にYouTubeで期間限定の無料公開をし、この感動のステージを多くの方と共有することができました。

本来であれば代々木公園でイベントを行う予定だった2020年4月25日、26日の2日間にオンラインで開催した「おうちでプライド」は、SNSの投稿も含め、延べ45万人以上の方にご参加いただきました。特に外出自粛期間中だったこの時期は、家族にカミングアウトしていないLGBTQ当事者が家の中で居場所を失くしているという現実もあり、イベントに参加することで少しでも不安が和らげばという想いもありました。日本全国はもちろん、世界各地からSNSの投稿を通じてオンラインパレードに参加していただき、「どこにいてもみんなと繋がれる」ことを実感しました。

ここで得た皆さんからの反響や配信のノウハウを糧に、7月からはTRP公式YouTubeチャンネルを通して情報発信をスタートしました。杉山と共に様々な題材を取り上げるトーク形式を進める「TRPチャンネル」は、毎回台本がないぶっつけ本番企画で失敗とチャレンジを繰り返しながらその時に出来ることに精一杯取り組んできました。今後も形を変えながら、発信していきます。

来年、TRPは10周年を迎えます。これまでのやり方にこだわらず、TRPだからこそ出来ることを追求して、わたしたちがミッションとして掲げているLGBTQの可視化、場づくり、課題の解消を実現するために活動していきたいと思ひます。これまで同様、皆さんのお力添えを宜しくお願いいたします。



共同代表理事

山田なつみ

共同代表理事

杉山文野

### 山田なつみ

2013年より特定非営利活動法人東京レインボープライド運営スタッフとして活動を開始し、2019年10月に共同代表理事に就任。普段は会社員として働いている。

### 杉山文野

1981年東京都新宿区生まれ。フェンシング元女子日本代表。2013年に東京レインボーウィークを立ち上げ、2015年当団体法人化にともない共同代表に就任。現在は渋谷区男女平等・多様性社会推進会議委員を務めるほか、全国での講演・研修活動などを行う。



東京オリンピック・パラリンピックの開催もあり“多様性”というキーワードがますます注目され、私たちとしてもこれまで以上に力を入れて様々な企画を準備してきました。そんな中、新型コロナウイルス感染症拡大に伴いTRP2020の開催を中止したことは私個人としても、団体としても決して忘れることのできない大きな決断となりました。

早い段階で中止の判断に踏み切った理由は、TRPやLGBTQコミュニティがこれまで社会との間に築きあげてきた信頼関係を何よりも大切にしたいという思いからでした。

今年掲げたテーマは「Your happiness is my happiness～あなたの幸せはわたしの幸せ～」です。自分たちがイベントを中止にしたいからと周りに迷惑をかけてまで突き進むより、早い段階で中止を決めたほうがTRPにご参加・ご協力いただく皆さまの負担を軽減できるのではないかと考えたからです。

苦渋の決断に、正直に言えば運営メンバー全員が意気消沈していました。しかし、そんな時に励まされたのは皆様からのメッセージでした。「TRPのために何かできることがあったら何でも言ってね!」「TRPが何かやるならどんな企画でも手伝います!いや、やりましょう!」

切れそうになった心の糸を皆さんに繋ぎ止めていただき、絶対「何か」やらなければ、こんな時だからこそ自分たちにできることがあるはずだと考え直すことができました。

そこから約2週間という短い期間で企画を練り直し、完全オンライン企画として「#おうちでプライド」を開催いたしました。結果的にこの2日間のトークライブとオンラインパレードは合計で延べ45万人の方にご視聴・ご参加いただき大盛況となりました。初めてのことで、例年にも増して舞台裏はバタバタと戦場のようなでしたが（苦笑）それでもなんとか無事に終えることができたのも、日頃より応援いただいている皆様のおかげです。

また、このような状況下でもイベントの成功をおさめることができたのは、これまでの長い活動の積み重ねがあってこそです。改めて、諸先輩がたやご協力いただいた皆さまに感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

これまでリアルイベントにばかり力を入れ、オンラインまではなかなか手が回っていませんでした。しかしやらざるを得ない状況に追い込まれオンライン開催したことによって「東京までは行けないけど、オンラインだから参加できました!」「カミングアウトしていないので、会場まで行くのは不安だったけど、今回初めて参加できて嬉しかったです!」「病院のベッドから楽しませてもらいました😊」などなど、全国、そして海外からもたくさんのメッセージをいただくことができました。これまでご参加いただいていた方はもちろん、ご参加いただけていなかった多くの方々にも楽しんでいただけたことは、私たちにとって大きな発見と学びにつながりました。今後の可能性が一気に広がったように感じています。

来年はTRP設立10周年という節目の年になります。これまで皆様と積み上げてきたひとつひとつの経験を糧とし、しっかりと今後の活動につなげていきたいと思ひます。

らしく、たのしく、ほこらしく。これからもTRPをどうぞよろしく願ひいたします!

2011

5月 任意団体<東京レインボープライド>発足

2012

4月29日(日・祝)  
『東京レインボープライド2012』開催  
場所：代々木公園イベント広場&野外ステージ  
テーマ：Power of Rainbow  
参加者：4,500人(パレード 1,500人)  
フロート：7/ブース：約20

2013

1月 任意団体<東京レインボーウィーク>発足

4月28日(日)  
『東京レインボープライド2013』開催  
場所：代々木公園イベント広場&野外ステージ  
参加者：12,000人(パレード 2,100人)  
フロート：9/ブース：約50

4月27日(土)~5月6日(月・祝)  
『東京レインボーウィーク2013』開催  
全23イベント

2014

4月27日(日)  
『東京レインボープライド2014』開催  
場所：代々木公園イベント広場&野外ステージ  
テーマ：人生いろいろ♪愛もいろいろ♥  
参加者：15,000人(パレード 3,000人)  
フロート：15/ブース：約60

4月26日(土)~5月6日(火・祝)  
『東京レインボーウィーク2014』開催  
テーマ：2014年、東京のゴールデンウィークを、レインボーウィークに!!  
参加者：12,000人(全54イベント)

10月 <東京レインボープライド><東京レインボーウィーク>統合

2015

4月25日(土)~5月6日(水・祝)  
『東京レインボープライド2015』開催  
「RAINBOW WEEK」  
期間：4月25日(土)~5月6日(水・祝)  
全60イベント  
「PARADE & FESTA」  
日時：4月25日(土)&26日(日)  
場所：代々木公園イベント広場&野外ステージ  
参加者：60,000人(パレード 3,000人)  
フロート：12/ブース約80

8月10日(月) 特定非営利活動法人<東京レインボープライド>設立

2016

4月29日(金・祝)~5月8日(日)  
『東京レインボープライド2016』開催  
テーマ：BEYOND THE RAINBOW  
「RAINBOW WEEK」  
期間：4月29日(金・祝)~5月8日(日)  
「PARADE & FESTA」  
日時：5月7日(土)&8日(日)  
場所：代々木公園イベント広場&野外ステージ  
参加者：70,500人(パレード 4,500人)  
フロート：18/ブース約120



2017

4月29日(土・祝)~5月7日(日)  
『東京レインボープライド2017』開催  
テーマ：CHANGE ー未来は変えられるー  
「RAINBOW WEEK」  
期間：4月29日(土・祝)~5月7日(日)  
「PARADE & FESTA」  
日時：5月6日(土)&7日(日)  
場所：代々木公園イベント広場&野外ステージ  
参加者：105,000人(パレード 5,000人)  
フロート：23/ブース約150



2018

4月28日(土)~5月6日(日)  
『東京レインボープライド2018』開催  
テーマ：LOVE & EQUALITY  
~すべての愛に平等を。  
場所：代々木公園イベント広場&野外ステージ  
総動員数：約 150,000人  
Day1 (5月5日)：60,000人  
Day2 (5月6日)：80,000人  
パレード (5月6日)：7,000人  
フロート：37/ブース約150  
ウィークイベント：約 70イベント 5,000人



10月8日(月・祝)  
『TOKYO LOVE PARADE』開催  
テーマ：LOVE & EQUALITY ~すべての命に平等を。  
場所：新宿中央公園~新宿二丁目  
参加者：約 500人

2019

4月27日(土)~5月6日(月・祝)  
『東京レインボープライド2019』開催  
テーマ：I HAVE PRIDE あるがままを誇ろう。  
場所：代々木公園イベント広場&野外ステージ  
総動員数：約 204,000人  
Day1 (4月28日)：約 120,000人  
Day2 (4月29日)：約 80,000人  
パレード (4月28日)：10,915人  
フロート：41/ブース約210  
ウィークイベント：約 70イベント 4,000人



## 2019年10月 「TRP2020」協賛企業向け説明会



2019年10月4日（金）、渋谷区にあるスマートニュース本社にて『TRP2020』協賛企業向け説明会を実施。72の企業・団体より121名が参加した。

開会挨拶にて弊社団体共同代表理事の杉山と山田は『東京レインボープライド』のイベントは近年エンターテインメントの部分に力を入れてきた。LGBTQ当事者やアライの方に参加をしてもらうのは当然のことだが、それ以上に『自分には関係ない、自分の周りにはそういう人はいない』と思っている人にこそ参加してもらい知ってもらうきっかけにしてほしいという思いが功を奏し、2012年には4千5百人だった参加者もTRP2019では20万人の方に参加していただけた。『すべての人が、より自分らしく誇りをもって、前向きに生きていくことができる Happy！な社会の実現を目指して』今後も活動を続けていく。」と挨拶した。

### ●LGBT総合研究所

講演では株式会社LGBT総合研究所の森永貴彦様（同社代表取締役社長）が「2020年を迎えるLGBTQ+と社会の今」という内容で講演。「LGBT総合研究所」は、国内で初めてLGBTに特化したマーケティング企業であり、「生活者発想」で“LGBT・性的少数者”にフォーカスし、調査研究を実施しており、さまざまな性のあり方を切り口に、多様性社会の実現を目指す企業。

同性パートナーシップ制度導入が進み、2015年以降同制度の取得者が増えており、マーケティング視点で多様性推進・LGBTと向き合うといった企業が年々増加しているという社会的動向について触れ、この企業の取り組みが2014年では114社だったが、2019年には330社、約3倍へと増えてきており（東洋経済の調べ）、今後ますます加速していきだろうと話した。また、正しい理解や人権上の配慮が足りないため、誤解や偏見による表現によって炎上することが近年問題となっており、当事者を不用意に傷つ

けないよう正しい啓発活動を行なっていくことが重要だと話した。

2019年4、5月に全国 20～69 歳の個人42万8036人（有効回答者数34万7816人）を対象に実施したスクリーニング調査の結果「LGBT意識行動調査」では国内の性的少数者は約10.0%であったと同社調査結果を発表した。

「LGBT」という言葉の認知率は91%だが、この言葉自体の理解率は57%に留まっており、更なる理解向上が必要だと話した。

参考

▼[https://www.daiko.co.jp/dwp/wp-content/uploads/2019/11/191126\\_Release.pdf](https://www.daiko.co.jp/dwp/wp-content/uploads/2019/11/191126_Release.pdf)



また、TRP2019の協賛企業様のうち3社の方にご登壇いただき、社内外での取り組みについて発表をしていただいた。

### ●日本たばこ産業株式会社

日本たばこ産業株式会社の鯉江憲吾様（東京支社リレーション推進担当）は過去4年間TRPへの協賛で失敗から見えてきた社内の取り組みについて語った。

「JTのブースに行って、とても悲しい気持ちになりました。商品の宣伝はスラスラ言えるのに、LGBT支援の取り組みについては知りませんと…。LGBT支援というのは名ばかりなのかと疑念を持たざるを得ません。性的マイノリティの誇りを祝福するイベントで、「LGBTを支援している」と題している企業とその社員によって、悲しい気持ちと疑念に苛まれたことはとても残念でした。

この意見はTRP2018に協賛した際に、お客様センターへある当事者の方からもったもので、この意見により自社の「TRP参加目的が理解されていない、多様化はだれのために行うべきなのか」という動機付けが弱い、社内で当事者の姿が顕在化していない/ALLYが少ない」という課題が見えてきた。この反省から社内の多様性に関する取り組みを強化していることを語った。



### ●株式会社セールスフォース・ドットコム

株式会社セールスフォース・ドットコムからは岡林様、小林様、渡邊様のお三方がご登壇。企業理念の中に「平等」がある通り、セールスフォースでは平等の実現に向けてさまざまな取り組みを行っている述べた。人事部ではなく従業員が主導となり平等を推進していく「Equalityグループ」があり、その中でLGBTQ当事者とアライで構成された「Outforce」のメンバーは386人。メンバーによるTRP（パレード）への参加や、日本における同性婚訴訟に関わる弁護士の方を招きトークセッションを行うなど、社内取り組みを行なっている。

パレード参加にあたり、イベント3ヶ月前から社内向けの事前説明会を毎月開催し、「Outforce」の活動内容やTRPに参加する意味を発信。社員への理解を得るのも難しいことはあったが、役員のサポートもありスムーズな展開が実現できた。また出展を通じてこれまでITメディアとの繋がりが多かったが、新たに発信力の強い一般メディアとの接点ができ、様々な記事を通して露出ができたことはマーケティング視点でも非常に良かったと語った。



3社はセガサミーホールディングス株式会社の出口史生様にご登壇。同社は「感動体験を想像し続ける～社会をもっと元気に、カラフルに～」をグループミッションとしており、この「カラフル」がTRPやLGBTQコミュニティでのシンボルカラーの6色のレインボーと繋がりを感じ協賛・パレードの参加を行なった。

TRPへの参加をきっかけにこれまで顕在化していなかったLGBTQ当事者の参加ができたこと、また社内の人事制度において、同性カップルの場合、これまで公的に発行された「パートナーシップ証明制度」を取得していることが福利厚生等を受ける条件であったが、本人の申告により制度を利用できるようになるなど社内の変化が見られたと語った。

最後に、「LGBTQをはじめとするダイバーシティへの支持の表明は社会が抱える諸問題の解決に必ず寄与する、社会を変えるには多様性を受容することが必要」と締めた。



16:00～19:00（15:30：開場）

開会挨拶、TRP2019振り返り  
TRP2020概要説明

講演：株式会社LGBT総合研究所様  
「2020年を迎えるLGBTQ+と社会の今」

出展企業様の社内事例紹介

- ①日本たばこ産業株式会社様
- ②株式会社セールスフォース・ドットコム様
- ③セガサミーホールディングス株式会社様

TRP2020メニュー紹介

質疑応答



# TOKYO RAINBOW PRIDE 2020



今年のキービジュアルはイラストレーター山崎若菜さんによる描き下ろしです。



【山崎若菜】  
1985年千葉生まれ。鮮やかな色彩とユーモラスなキャラクターを得意とし、ボールペンとデジタルで独自の世界を創る。広告を中心に壁画、アパレル、コミックなど国内外でジャンルを問わず幅広く活動中。

ファッションブランド PUNYUS へのイラストの提供や KANA-BOON などのミュージシャンのアートワークを手掛ける。個展・グループ展など多数開催。

instagram : @wakanayamazaki  
twitter : @wakanayaama

山崎さんからコメント：  
今年のテーマ「Your happiness is my happiness」からインスピレーションを受けて、多様な人々、動物、キャラクターたちが織り成すハッピーな世界をイメージして描きました。

# Your Happiness is my Happiness

## ～あなたの幸せは、わたしの幸せ～

『高齢者、障がい者、外国人、LGBTQなどの多様な人々』と形容されることがあります。

人は歳を重ね、いずれは高齢者になります。

突然、車いすがあなたの足となるかもしれません。

日本を出れば誰もが外国人になりますし、

あなたがLGBTQでなくても、あなたの大切な人がそうかもしれません。

そう考えてみると、誰もが多様なひとりひとり。

『多様性』とは、あなたのことであり、わたしのこと。

男とは、こうあるべき。女とは、こうあるべき。

家族とは、夫婦とは、日本人とは。

「こうあるべき」の押し付け合いではなく、

それぞれが思い描く「幸せのかたち」とは。

そして今。

コロナという未曾有の事態を前に、働き方や家族との過ごし方など、

これまで「こうあるべき」だと思っていた日常が突然変わり、

一人ひとりが「幸せのかたち」が何なのかを考えはじめています。

先の見えない不安はあります。

でも、もしかしたら今が、これまでの常識や慣習から解放された、

本当の意味での新しい社会への出発点なのかもしれません。

こんな時こそ歩みを止めず、より大きな想いを乗せて、未来に繋げましょう。

TOKYO RAINBOW PRIDE は、

それぞれが思い描く「幸せのかたち」を尊重し合い、

お互いの存在を笑顔で祝福できる新しい社会を目指して、

これからも活動を続けます。

## TRP2020 オンライン『#おうちでプライド』



## ●TRP2020開催中止、苦渋の決断

2020年3月19日。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年4月25日から5月6日に予定していた『東京レインボープライド2020』の開催中止を決定した。

これまで開催に向けてあらゆる可能性を検討していたが、国内外の感染が収束する見通しは立っておらず、イベントに参加される皆さまの安心と安全、感染拡大防止を第一に考慮した結果、本年の開催は難しいと判断。

中止発表後、中止を悲しむ声が多く寄せられ、皆様からのお言葉に勇気をいただき、このような状況下でも私たちにできることを検討し続けた。イベント自体はなくなっても、想いを共有すること、互いを尊重すること、どんな状況でも自分が自分らしくあることの大切さを、こんな今だからこそ皆様と共有したいと考え、2020年4月14日、オンライン上でTRP2020を開催することを決定した。

## ●初の「オンラインでの開催」を決定。

東京レインボープライド2020開催中止を発表してから、3週間が経ちました。

笑顔で溢れる代々木公園を思い浮かべながら、ひとりでも多くの方にご参加いただけるよう一年かけて準備をしてきただけに、今回の中止の判断はとても辛いものがありました。しかし、イベント自体はなくなっても、皆さんとは繋がれ

るはずだと考えています。

想いを共有すること、互いを尊重すること、あなたも私も決してひとりではありません。

どんな状況でも自分が自分らしくあることの大切さを、こんな今だからこそみなさんと共有したいと思います。

できることは限られているかもしれませんが。

それでも当初掲げたテーマのとおり、『Your happiness is my happiness ～あなたの幸せは、私の幸せ～』を掲げそれぞれが思い描く「幸せのかたち」を尊重し合い、お互いの存在を笑顔で祝福できる社会の実現を目指して。

東京レインボープライドはあなたの幸せと、あなたの大切な人たちの幸せを心から応援します。

まずは公式HPやSNSで少しずつ発信していきます。皆さんにご参加いただけるようなコンテンツも企画しておりますので、その際にはぜひご参加ください。

どんなときも歩みを止めず、みんなで力を合わせ、一緒に未来へと繋げていきましょう！

## ●オンライントークLiveを配信（4月25日・26日）

代々木公園で開催予定だった4月25日（土）・26日（日）のフェスの日には、ゲストを招いてオンライントークLiveを配信した。共同代表理事の2人がゲストとともにTRPへの想いやテーマに沿ったトークを展開。

## ○4月25日（土）14:00～18:00

杉山文野（以下、杉山）：みなさんこんにちは。東京レインボープライド2020オンライン『#おうちでプライド』始まりました！

山田なつみ：今回は代々木公園での開催というのは中止になってしまったんですけれども、何とか開催できないということでスタッフみんなで企画して約2週間程度でこの企画を形にしましたが、大変でしたね。

杉山：TRP2020を開催する為に、1年をかけて準備してきたからこそ、中止を決めた時結構呆然としましたね。でもこんな時だからこそメッセージを出すのは大事ですし、Happyとは言えないような雰囲気はあるのかなと思いましたが、どんな時も自分らしくあることはすごく大事なことだと考え、今回オンラインでのイベントを開催しようと決断しました。

なかなか外に出られないことでLGBTQに関する情報が得られない、お友達とアクセスが取れない。「おうちでプライド」と言いながら、お家にいたくてもいられない方がいらっしゃる色々な現状はあると思うんですけど、だからこそこうしてメッセージを発信して繋がれたらいいですね。

※出演者の役職・肩書きは2020年4月当時のものです。敬称略

ジャーナリスト/メディアコラボ代表

古田 大輔

古田 大輔：初めてパレードの取材を行ったのは2007年の福岡でした。当時パレードの取材は大変でした。福岡にもコミュニティで活動している人はたくさんいましたが、「記事を書かないでくれ」ってよく言われていました。「自分たちはコミュニティの中でインターネットを通じて当事者同士が繋がれるから外に発信する意味がわからない」と言われました。

2019年にTRPの会場に行った時、親子連れでベビーカーを押しているお父さんが「何やってるんですか？」と聞いてきました。面白そうなお祭りがやってるから遊びに来ていた様子でした。2007年の頃当事者だけが集まっていた感じがあった頃から、2013年頃はアライの人が来るようになって、2019年は普通にお祭りとして楽しくなっているのはすごいと思い感激しました。

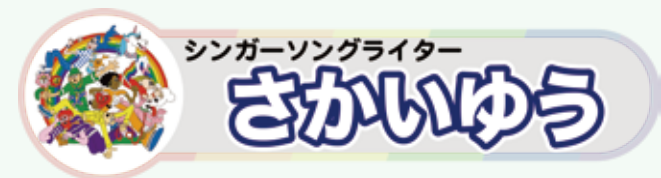
シンガーソングライター

天道 清貴

天道 清貴：東京レインボープライドのステージでカミングアウトしたのが2015年の時。デビューした時は、自分がカミングアウトするっていうのは夢にも思いませんでした。カミングアウトは自分にとっては人生の大きな転機となりました。

中学の時も「ホモ」や「きもい」という言葉を耳にしており、高校時代は男子校で、こういうのはネタにされたりするのを見てきました。自分がデビューした時は世間には言えないなって思ってたんですよね。

色々な方がセクシュアリティや人権の活動をされていく中で、アメリカに5年間いて、色々な人種の方やセクシュアリティの方と触れ合う中で、「せっかく一回っきりの人生だから自分らしく生きていこう」と思って、日本に戻って「WE ARE ONE」という曲を作り、まさに自分のカミングアウトソングだったんですけど、音楽で伝えられたっていうのは良かったと思います。



さかいゆう：仲間内でTRPには遊びに行ったりしたことありますが、まさか自分がTRP2019に出演させていただけるなんて考えてもいませんでした。他のイベントと違ってメッセージ性のあるイベントで、普段とは違う帯を締めましたけどね。

杉山：是非、さかいゆうさんの最近のHappinessやおうち時間の過ごし方を教えてください。

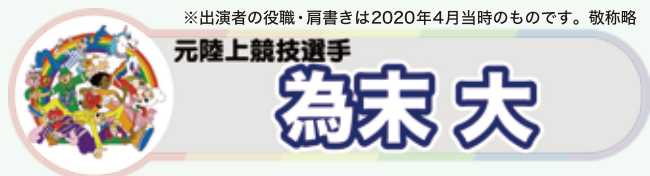
さかいゆう：最近は、自粛アカベラをしながら音楽を作っています。自分の声を重ねて36回歌って一つの曲を作ったり。他に凝り性なので本格的なカレーを作ったり。キーマカレーや鶏白湯を作って合流させたり、音楽を聴きながら6～8時間かけながら作ったりしていますよ。冷静を保つために、自分ができる範囲で楽しいことをやっています。



中村 中：私たちってさ、男だったらこうあるべき、女だったらこうあるべきを押し付けられたくなく、自分なりの生き方を模索してたじゃないですか。そしたらその延長線上に、ゲイらしくとか、レズビアンらしくとか、ニューハーフらしくとかみたいなのが待ってたんだよね。

去年、とある居酒屋さんでの話ですが、隣の気のいいお客さんがご馳走をしてくれてたんですね。話してたら「もしかしてあなたはもともと男性ですか？」って聞かれたので、「そうです」って答えたら、「何だ、早く言ってくださいよ。どんだけ～」って言われたんですよ。

LGBTQの人は面白く返せてなんぼだっと思われてるんだろうなって思った話です。



**為末 大**  
 為末 大: コミュニティの人たちは権利を訴えていて、変わらないといけないのは自分たちの方だと思う。当たり前のことを当たり前にしちゃうってことなんだと思うけど、それができない状況なんだよね。

**杉山**: 当事者の人たちへ是非メッセージを。特に学生のアスリートの人たちはカミングアウトしたくても言えてない人ってたくさんいると思うんですよ。

**為末 大**: 性や人種とかもそうだけど、キャラクターって色々な種類でできているよね。でも性のところのキャラクターを社会がこだわりすぎている気がして。カミングアウトした時に、自分の色んなすごく大きな部分を曝け出さないといけないと思ってるかもしれないけど、色々な人もいると思うけど、実際には10%、20%くらいの部分で、それ以外のもっと大きい部分でその人の魅力とかがあるんじゃないかなと思う。今後社会の流れが変わっていくと思うので、その流れを加速していった欲しいなって思います。



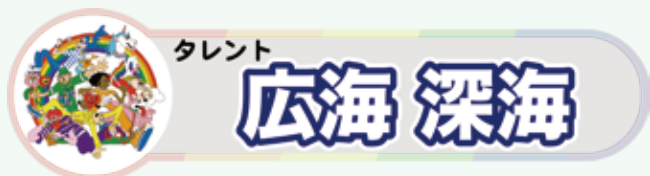
**エスムラルダ**: 今回の司会のブルボンヌさんとはもう四半世紀の付き合いだけど、この間に女装界も小さな変化の積み重ねがあって、振り返ってみたら随分遠くまで来たなって感じがする。世の中の女装への見方が変わってきた。

**杉山**: エスムラルダさんは八方不美人というユニットでも活動されていて、みなさんから一言ずつ最近のHappinessを共有していただけたらと。

**エスムラルダ**: 今こういう状況ですが、これまで時間的制約で会えなかった人たちと、オンラインを通して会話ができるようになったというのは新たな出会いや関係の深まり方もあって、大変な時期だけど色々気づかされる時期だなと思った。

**ドリアン・ロドリゲス**: こういう時でも楽しいと感じたり、幸せを感じたりすることを諦めちゃいけない。八方不美人としてSNS等でHappinessを発信していくので皆さんにも受け取ってもらいたい。

**ちあきホイミ**: 一番大変な人に思いを馳せながら思いやりを持っていきたいし、いつか3密の場で音楽を楽しめる未来を夢見て。



**杉山**: お互いのカミングアウトってどうされたんですか？

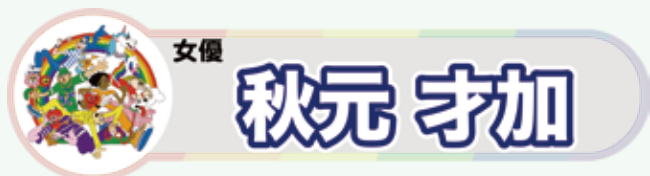
**広海**: 双子同士のカミングアウトはなかったんですよ。気付いたらそうになっていた感じ。

**深海**: 皆さんがお父さんって男だよ？お母さんって女だよ？ってわざわざ確認しない感覚だと思います。自分がそうかもって悩んだ時期もあったけど、双子って特殊で多分この人もそうだなっていう確信があったんですよ。

**広海**: 最近のHappinessは、ネットショッピングでお取り寄せが楽しくなったことですね。何でも買っちゃってます。

**深海**: 自分が引込み思案の性格なので、何もなければ一生活さなかったらどうなって人たちとのコミュニケーション、例えば両隣に住んでる人たちと「マスクがどこどこに売ってましたよ」とか、こういう時じゃなかったら会話することもなかった人たちと繋がれたことですかね。

**広海**: 今後はライトな感じの啓蒙をしていきたいと思っています。こんな人がいるよくらいの感じ。法を変える・制度を変えるっていうのも大事だけど、そのレイヤーの人たちはレイヤーの人たちで、もっとライトに進める人たちもいるし。色々なレイヤーの人がいても良いのかなって。



**秋元 才加**: 地元の友達にLGBTQの友達は身近にいたんですよ。あまりジェンダーで人のことを見ていないかも。ジェンダー関係なく人として好きかと考えてました。

知らない間に傷つけてるかもしれない、失礼なこと言ってしまうかもしれないと思って、正直友達には一番最初は気を使いながら喋ってた時もあったんですよ。でも当事者に聞かないとわからないこともあって、友達から色々話してくれて。最初のうちはちょっと失礼なこととかあったかもしれないけど、その人に歩み寄り、理解しようとか、もっと知りたい、もっと好きになりたいという気持ちの方が大事で、話を聞くようにしてます。

男はこうであれとか、女はこうであれみたいなことは自分の中にはなくて、みんな思い思いに好きなように生きられたらもっと良い社会になるのかな？っていう気持ちがあります。何でもそうだと思うんですが、白か黒じゃなくてグラデーションの部分もすごく大事だと思います。



**乙武 洋匡**: コロナの状況でいろいろなことができなくなっている人っていると思うんですよ。会社に行けないとか学校に行けないとか友達と遊びに行けないとか。

車椅子ユーザーの視点でいうと、実はコロナになる前からできないことが多いっていうのはいっぱいあって、例えば満員電車で揺られて毎朝会社に行くって、車椅子ユーザーにしても視覚障がい者の人もできなかったわけですよ。能力があっても自然と労働市場から遠ざけられちゃっていたんですよ。学校の話にしたって病気で長期入院中の子どもたちや色々な事情によって不登校になってる子どもたちも他の子たちと同じように教室で授業を受けるってできなかったんですよ。遊びに行くっていても飲食店に行けないとかライブハウスに行けないとか大変だと思うんですけど、車椅子ユーザー視点でいうと行けるお店ですごく限られているし、ライブハウスだと地下にあるから行けないんですよ。そういうことを考えると、ようやく大多数の人たちがこれまで私たち車椅子ユーザーの困っていた困難に直面したんだなと。これによって社会が変わっていくきっかけになるのかな気がします。

仕事でいうとリモートワークが進んでくる、教育でいうとオンライン授業が進んでくる、飲食店でいうとデリバリーとかテイクアウトをやってくるとか。こういうことって、今まで困難を抱えてた人たちにとっては実は非常に便利なんですよ。だからいつか、このコロナが収束してみんなが日常に戻っていく時に戻れない人もいるんだっていうのは心に留めておいて欲しいなと思います。そのために色々な選択肢が世の中にあるっていいなと思います。それが僕はダイバーシティかと思っているので、コロナをきっかけにその選択肢がいっぱいできてくるといいなと思っています。

是非見てくださってる方に一つお願いしたいなと思うのは、LGBTQっていう言葉もだいたい浸透してきて関心を持ってきてくれる人がすごく増えてきたんですよ。それは実際当事者以外に認知されて広まってきたのはいいことだし、一生懸命理解しようと思って発言をしてくれるようになったんですよ。ところがまだやっぱり100%ではなく、時には用語の使い方を間違ってしまったりとか少しピントがずれてしまったことを発信してしまう機会ってあると思うんですよ。そんな時に当事者の方々からすくい言い方でクレームが来たりとか何もわかってないせいで発信するとか言われてしまうと、せっかく理解していこうって思っても二度と触らないでおこうっていう風になってしまうんですよ。もちろん誤りがあったら正してあげるっていうのは非常に大事なことでと思うんですけど、まずは思いを寄せてくれて理解しようとしてくれたの発言だったんだなってことが感じられて、少し角の取れた言い方の指摘であってくると、引き続き仲間であってアライであってくれると思うので、そういった方に対する寛容

さっていうのも持っていたらと、もっともっとこの動きうねりが大きくなっていくのかなと思うので、そこを是非みなさんにもお願いできればと思います。



**MEGUMI**: 毎年パレードには行って、ライブを見てお酒飲んで、あんなにお外で自分のファッションとかアイデンティティとか爆発させて自由に、子どももいてLGBTQの方もいて、色々なジャンルの方が外でハッピーにいられるっていうのはあそこの空間でしかないからすごい好きなんですよ。必ず早めにスケジュール押さえてくれないよ。

この生活になってから今まで感じなかったけど、天気がいいだけでめちゃくちゃ嬉しいとか、そんなことすっ飛ばしてたから、お漬物上手く漬けられて嬉しいとかね、お菓子も買っていたものを自分で作るとかね。そういう何もかもすっ飛ばしてスケジュール入れてたから、小さい幸せとか家の中だったりとかお散歩した時に感じる気候の良さとか、お電話で友達から声をかけてくれたときの喜びとか、細かい小さな喜びっていうのがこんなにあるんだっていうのは今のこの生活になって気づけたから、大変なこともあるんですけどいいこともあったなと、すごい毎日色々なことを考えてますね。あったものに気付けるというか、見て見ぬふりをしてたことに向き合える時間になったと思います。



**ミッツ・マングローブ**: 女装の人が最近増えてきたよね。単純に一つの職業として確立していきければいいなって私が女装を始めた頃から思っていて、女装して雇用されるっていうのを一つの目標にしてたんで。それこそ女装でティッシュ配りしてたこともあるし、女装で通訳してたこともあるし、何でもいから女装でっていうのを目標にやってきた。受け入れてもらう発想よりもこっちが世の中を受け入れるっていう方がまず先にないと、結局ぶつかり合っちゃうまんまだよ。

そして、こんな大変な状況の中、みんな一致団結して東京レインボープライド2020行われたこと誇りに思います。また今この状況を油断せずに乗り切って、生き延びて、来年また青空の下皆さんとお会いできるのを楽しみにしてます。

オンライントーク Live 25日  
 総視聴者数: 271,059



○4月26日(土) 12:00～16:00

※出演者の役職・肩書きは2020年4月当時のものです。敬称略



女装パフォーマー/ライター

ブルボンヌ

ブルボンヌ (司会)：私自身が世の中のみなさんと同じ様な変化をしてるなって思えるのが、初回のプライドパレードが言葉を選ばずに言わせてもらおうと、そんな正気の沙汰じゃないわって思ったんですよ。1994年かな。LGBTQの人たちがお天道様の下で堂々と「私はそうです」って歩くなんでできるはずがないぐらいに、私ですら思ったの覚えてまして、恐る恐る見に行ったら意外なほどみなさんが楽しそうにのびのびと、そういう姿を見て急に気持ちが変わって翌年から女装してパレードにフロート参加を始めたんですよ。自分の中で変わっていくのが大事だなんて思いました。



フジテレビジョン 報道局所属

阿部 知代

阿部 知代 (司会)：テレビの世界の中のセクシュアルマイノリティの方って女装している方や、いわゆるオネエタレントが出てくるっていうのが多かったけれど、そうではない自分が自分のセクシュアリティをカミングアウトをしてお仕事を続けてらっしゃるっていうのはすごく影響が大きくて、私のゲイの友達が地元小さな町で育ったんだけど、自分が大人になったらテレビに出ている方々の様に女装して水商売をすることしか自分の職業の選択肢はないのかなって思ってたと話してくれたけど、セクシュアリティに関係なく、なりたい自分になるっていうことをテレビで示せるっていうのはすごく大きいし、どんなに大勢の人たちに勇気を与えてると思いますよね。



渋谷区長

長谷部 健

長谷部 健：行政で何かできないかっていうのは思っていて、今のこの立場でこういうこと言っちゃいけないんだけど、婚姻届は紙切れだと思ってたんですよ。出した時に、書き損じた時にやり直し・・・とか前日にやってね、出して受け取られた時に結婚したなってリアルに感じて泣いたんですよ。たかが紙切れだけど、それに近いことがパートナーシップ証明書みたいなことでできたらどう思う？って文野くんと話したら、小躍りしたんですよ。それがすごく印象的で。そこから企画を作っていく感じで色

んなアドバイスをもらいながら発案・提案に至ったって感じでした。パートナーシップ証明は、ゴールではなくこれがスタートなんです。まずはスタートして走りながら考えよう。産みの苦しみだから色々なご意見もあるだろうけど、どんどんみんなが使いやすい様に変えていこうってやって始めました。

次の段階は本当に同性婚だと思うんですよ。国を動かす様なね、地方がじわじわと小さな波かもしれませんが起こしている中で、大きなウェーブが起きてね、同性婚に繋がるといいなって思っています。当事者たちの声も必要ですし、アライの人たちの声も必要です。そういうのが届いた時に議論になった時に本当に否決出来る？ってこともあると思うんですよ。実際可決されているところもあるわけだし。話し合ってみたら進められるもんだと思うんですよ。否定する明確な理由っていうのが僕は今まで一回も感じられてないし、納得できる。ポジティブに話し合ってみたら進められると思う。地方自治体でまだ進んでいない自治体とかはきっかけがまだないんだと思うんですよ。プライドパレードもそうですが、こういうムーブメントを広げていくっていうのは重要だなんて思います。



タレント・アーティスト

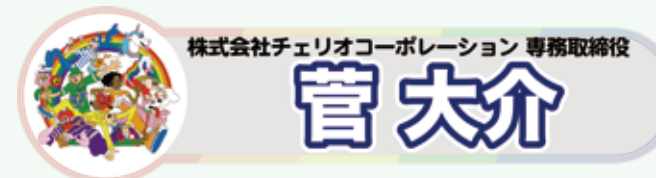
RYUCHELL

RYUCHELL：僕は「女の子が好きで、かわいいものが好き」ですが、子どもの頃バービー人形で遊んでいたら「お前は男が好きなんだろ」って決めつけられて、自分は何なんだろって思っていましたね。色んな人からかわれて、「なんでそんなこと言われたいとけないんだよ」って悔しい気持ちで泣いて、ふと鏡で泣き顔を見たら泣き顔も可愛いって思っています。

自分で優しいとか自分で可愛いとか、横顔なら誰にも負けないとかそういうのを持つのがいい。例えば10言われたうちの8が褒め言葉だった時って2が気になるじゃないですか。でも8は褒められたんだから、その8は自分の武器なんだから、それをもっと頑張っていこうって思ったら楽になりました。

育児セラピストの資格を取ったんですけど、赤ちゃんってすごく耳がいいらしくて。言葉はちゃんと理解できないけど、感情で言ったニュアンスとかは理解できるらしいんですね。自己肯定感を高めてあげるように、「生まれてきてくれて嬉しかったよ」と、ちゃんと伝えてあげる、行動で抱きしめてあげる、「自分は何もしなくても無限に愛される、居て良い存在なんだ」って自己肯定感も高まるらしく、愛を伝えることを子育てで意識しています。

大人になって自己肯定感を高めるって難しいとは思っていますよね。家庭の環境ということもあるでしょうし、大人になって自己肯定感を取り戻そうって難しいとは思っていますけど、まずは一つ自分を褒めてあげることを見つけるとか、何か人のせいにしてみるのも手かもしれませんね。

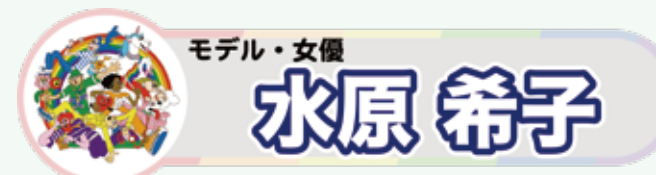


株式会社チェリオコーポレーション 専務取締役

菅 大介

菅 大介：2011年の社内役員会でLGBTフレンドリーの会社しようよって始まった時は社内の認知は0でした。2013年からTRPに参加して取り組みを深めていく中で、どんどん社内からの参加人数が増えて来て、2019年は200人がどこかしのプライドに参加していくようになりました。

海外に住んでいる当事者の友人が、「将来は日本に帰って来たいが、職場では自分を出せないから辛い」という話を聞き、一社でもいいからLGBTフレンドリーな企業文化を持った会社があった方がいいんじゃないかって考えて取り組みを始めたのがきっかけです。会社は1日の大半を過ごす場所なので、お金をもらうための仕事をしてきたのは多かったけども、価値観というものがプラスされるようになってきた気がします。新入社員も価値観に共感して入社する人が増えてきて、一人ひとりが多様性を受け入れる価値観を感じながら事業をすることで団結がより強まっているような気がしていて、我々チェリオとしては、自分が誰かということ、自分が誰を愛するかということをコミュニティとして作って行こう、これが500人、1000人、10000人とより自分らしくいられるコミュニティがだんだんと日本全体に広がって欲しいなって思います。



モデル・女優

水原 希子

水原 希子：人に対して小さい頃は壁を作ってたと思います。この2、3年で割とオープンになってきた気がしますけどね。壁を作っていると色んなこと知れないですし、知りたいっていう欲が強いので、壁を取っ払うことによって自分の脳だったり世界が拡張されるって知ったので、そういう意味で自分があまり興味のないことに関しても、まずは一つずつ知ろうとする気持ちとか、ちょっと扉を開きみたいな、そういうことをやり始めると、一気に世界が広がっていったので、そういう性格になっていったと思います。

子どもの頃、英語が喋れるのに喋りたくなかったんですけど、人と違うってことを思われなくなからそう思ってたんだ、そういう行動とってたんだっていうことが、最近になってわかるようになった気がします。

レインボープライドが素晴らしいなって思うのは、LGBTQコミュニティの人たちだけではなく、色んな人が勇気をもらえる運動だなんて思っていて、私みたいなハーフっていうかmixの方とか、色んな理由で自分がマイノリティと思っている人はたくさんいると思うんですけど、悩みはそれぞれ違ったとしても、自分は

ひとりじゃない、悩んでるのはひとりじゃないんだっていう、みんな悩みを抱えていたり、みんなこういう苦難を通過しているんだなって知れることで、ひとりじゃないんだって感じられるだけでも大きな支えになると思うし、みんなのためのレインボープライドだなんて思うんですよね。たくさんの方が勇気づけられる、それぞれ理由が違ってても。



シンガー

MISIA

MISIA：毎年紅白歌合戦では赤が女性で白が男性っていう二色の世界の中で、自分はどっちも入れないかなって寂しい気持ちで見ていたので、2色っていう部分で傷つけられていた人もいたんだな一って思っていました。出演者の方々へもレインボーフラッグの意味を説明して、理解してもらった上でフラッグを振っていただいたのは、みんなで多様性を認め合ったというメッセージにできたなと。全ての人の愛に溢れたフラッグで、多様性を認め合おうという思いに溢れているフラッグなので、色んな人に伝わるメッセージじゃないかなって。

2017年は台湾のパレードも参加して、台湾では同性婚が法案で通って、そのお祝いに駆けつけたというプライドだった。沿道にたくさんの方が集まって「おめでとう」っていうプラカードを掲げていた。日本に帰って聞いた話だと、台湾っていうところがジェンダーの問題にもものすごく取り組んでいる場所で、セクシュアリティとか性とかではなく、個人の能力を認め合おう、個人としてみんな認め合おう、みんなの心の中に平等があったのは大きいんじゃないかって聞いて、同性婚の法案が通ったのは、ものすごく深いって思いました。愛に溢れているなって思いました。

やっぱりこんな時代ですけど、みんなで歌う瞬間っていうのは幸せですね。世界中でもみんなで拍手を送り合ったりとか、ベランダに出て歌い合うっていうムーブメントがありますけど、それって人にすごく力を与えてくれるから、私ができる音楽を通じてみんなに元気を伝えられたらいいなって思います。



▲振り返り動画はこちらのQRから

オンライントーク Live 26日  
総視聴者数：167,727

## TRP2020 オンライン 『#おうちでプライド』開催

オンラインパレード開催  
04/26 (SUN) 13:00~16:00

オンライントーク Live 配信  
04/25 (SAT) 14:00~18:00  
04/26 (SUN) 12:00~16:00



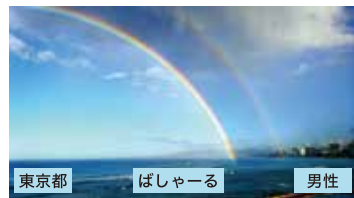
TRP2020 オンライン「#おうちでプライド」  
開催概要  
【オンラインパレード】  
4月26日(日) 13時~16時の間にハッシュタグ「#TRP2020」「#おうちでプライド」を付けてSNSにメッセージやレインボー関連の写真や画像を投稿。

TOKYO RAINBOW PRIDE #TRP2020 #おうちでプライド

### ○寄せられたメッセージの一部を紹介



東京都 ますみ  
1人ひとりが自分らしく生き抜くために。Happy Pride 2020!



東京都 ばしゃーる 男性  
差別や暴力のない明日へ、更に更に共に進んで行きたいです。写真は去年ハワイ・ホノルルで撮影したダブルレインボーです、



新潟県 咲都 トランスヴェスタイト  
服装や一人称を無理して女性らしくしたり、男性らしくしたりする必要の無い世の中になったら最高



愛知県 YUKARI 女  
お家にも HappyPride ! みんなの気持ちは一つです!



ヨーロッパ諸国 ベルリーナー Gay  
まだまだ生きにくい社会だと思えますが、私達は今、激動の歴史のど真ん中で生きています。一緒に世界を作りましょう!



千葉県 gaydaddy ゲイ、昔はバイ  
妻がいますが、自分がゲイで、今はとっても幸せです。ゲイ友も増えました!

※寄せられたメッセージや自認するセクシュアリティ等は原文のまま掲載しております。



## TRP2020 オンライン『#おうちでプライド』に ビデオメッセージでご協力いただいた皆様

青山 テルマ さん  
勝間 和代 さん  
山田 邦子 さん  
東 ちづる さん  
ロバート・キャンベル さん  
AI さん  
IMALU さん  
新宿二丁目振興会

さっぽろレインボープライド  
青森レインボーパレード  
いわてレインボーマーチ  
名古屋レインボープライド  
三重レインボープライド  
奈良レインボーフェスタ  
レインボーフェスタ和歌山  
九州レインボープライド  
一般社団法人ピンクドット沖縄



TRP2020 オンライン『#おうちでプライド』のプレイバックビデオが完成いたしました。



<https://youtu.be/53MSO6haf9s>

### ●プライドウィーク開催 (4月25日~5月6日)

「ゴールデンウィークをプライドウィークに!!」というテーマのもと、今年もプライドウィークを開催。オンラインイベントとして28イベントが開催され、オンラインの特性をいかし、イベントの参加人数は延べ60万人となった(TRP2020 オンライン『#おうちでプライド』は除く)。

「プライドウィーク」は、元々2013年に「東京レインボーウィーク」として任意団体が発足、2014年には「東京レインボープライド」と統合し、これまで400を超えるイベントが開催されてきた。これまでのイベントではほぼオンラインイベントは行われなかったが、今年はzoomのオンライン会議システムを使用した参加者限定のイベントから、YouTube等でライブ配信を行い多くの方が参加できるイベントまであり、「なかなか東京まで足を運ぶのは難しかったけれど、オンラインだとどこからでも参加でき

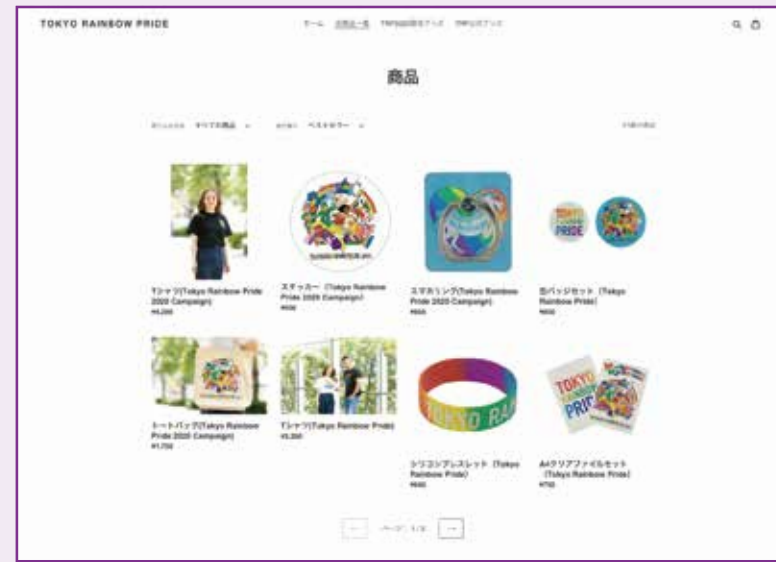
た」という意見が多く寄せられた。またイベント主催者に於いても東京だけではなく様々な地域から開催をすることができ、イベントの新しい形を見出せたプライドウィークとなった。



※開催されたイベントの一部



2020年4月  
イベントサイト一新！ & オンラインストア開設



今年のテーマ「Your Happiness is My Happiness」に併せてイベントサイトを一新しました。明るくポップで、TRPのミッションに掲げる「Happy！な社会の実現」を目指すデザインへと仕上げました。また、今年は「東京レインボープライド 2020」がオンラインで開催されること、遠方のためこれまで会場に足を運べなかった方でもTRPグッズが購入できるようオンラインストアを開設しました。



定番のレインボーグッズだけではなく、TRP2020限定のグッズも期間限定で販売しております。在庫限りとなりますのでぜひお買い求めください。



<https://shop.tokyorainbowpride.com/>



©TRP2020 / Photo by AkaneKiyohara

2020年6月  
YouTube「TRPチャンネル」開始

YouTubeで「TRPチャンネル」を開始しました。私たちらしくありのままに、TRPのことや、LGBTQに関することを発信していきます。定期的に公開していきますので、是非ご覧ください！



#01 TRPチャンネルはじめました



#02 世界のパレードとプライドマンス



#03 LGBTQとは？



#04 カミングアウト -ez編-



#05 カミングアウト -文野編-



#06 カミングアウト -文野編- 番外編



#07 TRP2020 振り返り



#08 TRP イベントの作り方①



#09 数字で見る LGBTQ



#10 LGBTQに関する困りごと



#11 新宿二丁目とコロナ①



#12 新宿二丁目とコロナ②



#13 バイセクシュアルについて



#14 TRP イベントの作り方②



東京レインボープライド #TRP

チャンネル登録 お願いします

youtube.com/c/TokyoRPride

# 東京レインボープライド 執行部メンバー

※ 2020年10月1日現在



**山田 なつみ**  
共同代表理事

**東 由紀**  
理事

**今川 雅詞**  
営業局 局長/理事

**吉村 美音**  
営業部門 部門長

**杉山 文野**  
共同代表理事

**伊芸 祐輝**  
事務局 局長/理事

**松林 智香**  
会場部門 部門長

**真喜志 亮**  
パレード部門 部門長

**堂本 直樹**  
副代表理事

**白田 廣子**  
エンターテインメント局 局長

**勝又 栄政**  
ボランティア部門 部門長

**山縣 真矢**  
顧問/理事

## 寄付のお願い

私たちの活動を資金面からもご支援ください。  
皆様から賜ったご寄付は、TRPの運営資金として活用させていただきます。

## 賛助会員入会

当法人の目的及び趣旨に賛同し、継続的に活動を支援して下さる個人または団体を募集しています。

### [会費]

- ・個人会員、団体会員ともに 1口3,000円
- ・1口以上をご納入ください。

### [入会方法]

東京レインボープライド法人サイトの入会申し込みフォームより必要な情報をご入力いただき、必要な金額をご納入ください。  
※会費のご納入は、銀行振込、クレジットカードから選択できます。



個人  
会員



団体  
会員

個人 <https://tokyorainbowpride.org/fm/nposupm1/form-supm1.html>  
団体 <https://tokyorainbowpride.org/fm/nposupm2/form-supm2.html>

## 銀行振込でのご寄付

銀行振込にて、寄付を承っております。  
下記の銀行口座までお振り込みをお願いします。

ジャパンネット銀行 (銀行コード 0033)  
支店名: ビジネス営業部 (店番号 005)  
口座: 普通 1037082  
受取口座名義: トクヒ) トウキョウレインボープライド  
(特定非営利活動法人 東京レインボープライド)

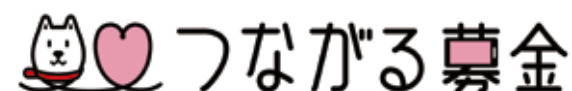


クレジットカードは100円から、  
Tポイントは1ポイントから寄付できます。

寄付をするには Yahoo! JAPAN ID の  
取得 (無料) が必要です。



URL アクセス  
<https://donation.yahoo.co.jp/detail/5205001>



## 手軽に100円から!

ソフトバンクの iPhone、スマートフォンをご利用のお客さまが、募金を継続して携帯電話利用料と一緒に支払いや T ポイントでお支払いいただけるサービスです。ソフトバンク以外の方がご利用になる場合、クレジットカードでのお支払いとなるため、クレジットカード番号等の入力が必要です。

### 「つながる募金」について

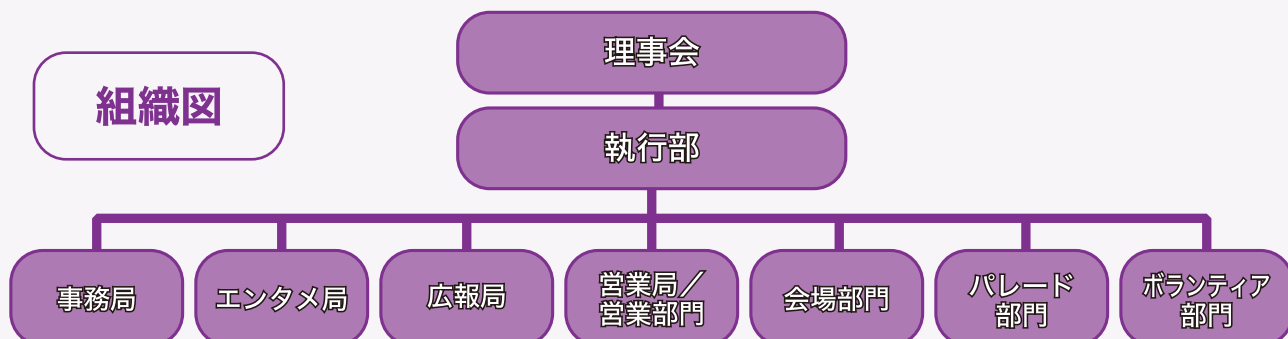
<https://www.softbank.jp/mobile/service/tsunagaru-bokin/>



URL アクセス  
<https://ent.mb.softbank.jp/apl/charity/sp/careerSelect.jsp?corp=354>



## 組織図



特定非営利活動法人 東京レインボープライド  
2019 年度年間活動報告書

発行 特定非営利活動法人 東京レインボープライド  
編集・デザイン 事務局 伊芸祐輝

特定非営利活動法人 東京レインボープライド  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-4-9 中江ビル 4 階  
Web (法人) <https://tokyorainbowpride.org/>  
Web (イベント) <https://tokyorainbowpride.com/>  
E-mail [npoinfo@tokyorainbowpride.org](mailto:npoinfo@tokyorainbowpride.org)  
YouTube <https://www.youtube.com/c/TokyoRPride>  
Twitter [Tokyo\\_R\\_Pride](https://twitter.com/Tokyo_R_Pride)  
Instagram [tokyo.r.pride](https://www.instagram.com/tokyo.r.pride)  
Facebook [Tokyo.R.Pride](https://www.facebook.com/Tokyo.R.Pride)

© 特定非営利活動法人 東京レインボープライド  
無断転載及び SNS 等での拡散禁止

らしく、たのしく、ほこらしく

**TOKYO**  
**RAINBOW**  
**PRIDE**

<https://tokyorainbowpride.org/> [npoinfo@tokyorainbowpride.org](mailto:npoinfo@tokyorainbowpride.org)